

金融市場NOW

良好な米国の景況感と悪化する欧州の景況感

ワクチン実用化期待から、先行きの見通しは楽観的

- ▶ 米国の総合PMIが好不況の節目と言われる50を上回る一方で、ユーロ圏の総合PMIは50を割り込む。
- ▶ 米国では製造業、サービス業ともに50を大きく上回る水準。一方、欧州では製造業こそ50を上回ったもののサービス業は50を大きく下回る。
- ▶ ワクチンへの期待もあり、欧米ともに先行きの景気は改善するとの見通しが優勢。

～ 米国とユーロ圏で景況感が大きく異なる ～

IHSマークイットが11月23日に発表した2020年11月の米国総合PMI（購買担当者景況感指数、速報値）は57.9と10月の56.3から1.6ポイント上昇しました。一方で、ユーロ圏の総合PMIは45.1と10月の50.0から4.9ポイント低下し、5カ月ぶりに好不況の節目とされる50を割り込みました(図表1)。大西洋をはさんで対照的な結果となっています。

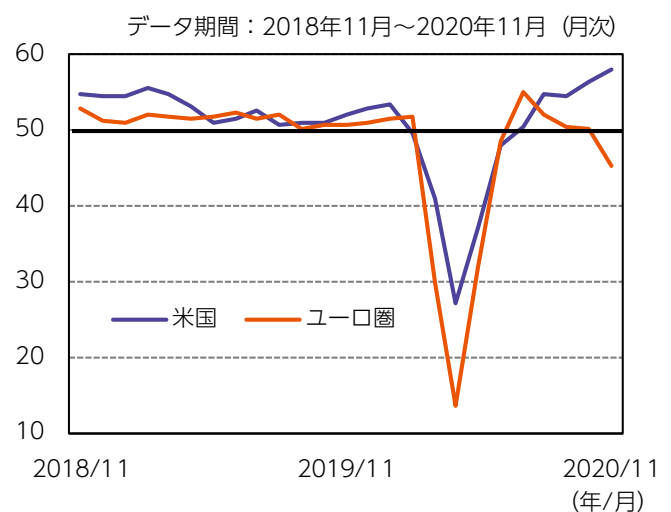
～ 米国は製造業・サービス業ともに改善 ～

総合PMIが上昇した米国は、製造業PMIも56.7（前月比+3.3）、サービス業PMIも57.7（同+0.8）と上昇し、市場予想（それぞれ53.0と55.0）も大きく上回りました。11月に公表された米国の経済指標の多くは景気回復ペースが鈍化していることを示唆しましたが、PMIはそれに反する内容となりました。新型コロナウイルス感染拡大懸念はあるものの、大統領選挙を巡る不透明感が払しょくされつつあることやバイデン政権によるコロナ対策への期待等がそれを上回り、米国景気に対する強気な見方が増えていることが背景にあるようです。

～ ユーロ圏はサービス業の低下が顕著 ～

総合PMIが下落したユーロ圏では、製造業PMIが53.6（前月比-1.2）と50を上回った一方、サービス業PMIが41.3（同-5.6）と50を大きく下回る水準となりました。レストランやバーの営業停止など対面サービス業が大きく落ち込んだことやコロナ禍の影響を受けた国に対する支援策である復興基金を巡る混乱が続いていること等が景況感に悪影響を及ぼしたものと思われます。ユーロ圏では足元の経済指標や今回のPMIの結果を受けて、2020年10～12月期のGDP（国内総生産）が再びマイナスに落ち込む可能性が出てきたとの声も聞こえてきました。

図表1：米国及びユーロ圏の総合PMIの推移



図表2：ワクチン臨床試験結果等を巡る最近の報道

11/9	ファイザー社	90%を超える予防効果が認められた
11/16	モデルナ社	94.5%の予防効果が認められた
11/20	ファイザー社	11/9発表のワクチンの緊急使用許可を米FDA（食品医薬品局）に申請
11/23	アストラゼネカ社	平均で70%の有効性が認められた

出所) 図表1はブルームバーグのデータ、図表2は各種報道をもとにニッセイアセットマネジメントが作成

～ 欧米ともに先行きの見通しは楽観的 ～

現時点では欧米の景況感に大きな差があるものの、足元のワクチン開発の進展(図表2)を受けて、米国内もユーロ圏も12カ月先の景気は改善するとの見通しが優勢となっています。年内にもワクチンが承認されるとの期待感もあり、低迷しているユーロ圏の景況感も改善する可能性が高いものと思われます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>